



第24号

令和8年3月

●舟石川一区自治会
●総務委員会 編集

令和7年度 村政懇談会(舟石川・船場地区)(村長との意見交換)報告

日 時：令和7年8月2日 9:30～11:30

場 所：舟石川コミュニティセンター 和室

参加者：山田修村長、役場職員、
舟石川一区自治会役員、協議員

当日は、「地区自治会の見直し」をメインテーマに沿って意見交換を行いました。

主な意見交換の内容を以下に示します。

①各部会活動の振り返りと今後に残したい活動

- 住民の間で、地区自治会の役割や体制も含め、組織そのものが知られていない。活動が惰性的になっている。

村長：地区自治会の必要性や役割、存在意義などを改めて議論し、再整理する必要がある。

- 広報紙などからは地区自治会の活動が見えづらい面があり、地域住民への浸透が不足している。

村長：広報紙だけでは伝えにくい面もあるので、伝え方を工夫する必要がある。

- 地区自治会の部会活動である野菜販売会やジャガイモ収穫まつりなど住民参加型のイベントが好評である。

- 単位自治会のお祭り、運動会、キャンプ、伝統行事（大助人形など）が交流や子どもの成長に寄与している。

村長：地域との繋がりを感じることでできるイベントである。地区自治会の行事として開催する方法のほか、別に期間限定の実行委員会を立ち上げて開催する方法なども考えられる。

- 防犯パトロールや自転車の盗難防止の活動には効果があると感じているが、防災における災害時の指揮系統が不明確な点は不足を感じる。

村長：区として、駅西の自転車盗難防止の活動を行っており、交番（警察）では不足する部分を補って効果でていると思う。災害時の対応については、原則、行政が主体となり、住民は補助的に関わっていただくが、役割分担を明確にしていく。

- 会議開催が過多となっており、その負担感が大きい。地域活動への関心の低下や高齢化の影響もある。

村長：必要に応じた会議の開催や会議そのものの簡素化など、見直しが必要。

- 防災や防犯など今後残したい活動をコミセンが中心となっていくことで効率化が図れるのではないかと。

村長：コミセンの体制を強化することで、地区自治会に代わり、コミセンが主体となって防災や防犯など進めることができ、効率化も図れる。

②村長とのフリートーク

- 自治会の加入率が低下し続けており、若い世代が積極的に入らない。

- ある地方自治体では新住民は自治会加入必須との話を聞いたことがあるが、どう考えるか。村長：自治会加入率は高いが、近所のつきあいがいいという班もある。子ども会がなくなり、子育て世代同士のつながりも希薄化、自治会との関りもなくなっている状況で、子どもを介して人が集うような場が必要だと考えている。

村長：村への転入者に対して、住民課に転入届を出しに来た際に啓発チラシの配付をしたり、不動産会社から自治会加入の啓発をお願いしている。自治基本条例では、自治会加入を努力義務としているがそれ以上の強制はできない。この先、さらに自治会に加入してもらうための方法を考えていきたい。

- レンタルサイクルを復活し、高齢者でも使える三輪自転車の配備やサイクルステーションを整備するなど交通の利便性向上を図ってはどうか

村長：以前にレンタルサイクルを廃止したが、当時とは状況も変わってきている。新たな移動手段として考えていきたい。

- 国勢調査について、訪問による調査方法を変えてほしい。地方から国へ声をあげてほしい。

村長：今までの経験も踏まえて、国に提案をしていきたい。



舟ーずんずんズンバ de 踊ろう秋まつり

令和7年10月18日（土）「舟ーずんずんズンバ de 踊ろう秋まつり」が秋晴れの下、自治会員168世帯296名の参加を得て開催されました。正午の打ち上げ花火の合図と共に始めた東海太鼓によりお祭りの雰囲気盛り上げ、続く開会式で高橋会長と山田村長にご挨拶を頂き秋まつりがスタートしました。特設ステージでは、リベルタウィンズによる吹奏楽、明秀日立ブルーフェアリーズによるチアダンス、SteLLa * Kによるズンバを参加者の皆さんに大いに楽しんで頂きました。

今回はキッチンカーを4台に増やし、美味しいクレープやピザ、から揚げ等を提供して頂きました。自治会では恒例の焼きそば、もつ煮、生ビール等を販売すると共に、親父の会では旬の焼き秋刀魚を販売し皆さんに喜んで頂きました。また、自治会員によるフリーマーケットを初めて試みました。恒例の大抽選会も盛大に行われ、お祭りを無事に終えることが出来ました。

ご支援ご協力を頂いた全ての皆様に感謝とお礼を申し上げます。

秋まつり実行委員長 神永 雅紀



地域交流研修旅行

令和8年1月25日（日）、参加者58名にて東京都のNHK放送博物館、浅草寺、本所防災館を訪れました。NHK放送博物館では展示を見学し、放送の歴史に触れる貴重な時間となりました。浅草寺では本殿を参拝し、仲見世通りの散策もお楽しみいただきました。昼食には名物の天麩羅御膳をご賞味いただき、参加者の皆様からご好評をいただきました。それぞれに意義なひとときをお過ごしいただけたことと思います。午後は本所防災館にて「自然災害コース」を体験し、災害への備えについて理解を深める良い機会となりました。本研修旅行の実施にあたり、ご協力くださいました皆様に心より御礼申し上げます。

総務委員長 大内 真



防災・防犯研修会、防災訓練

防災防犯委員会では、令和7年度に2回の防災訓練を実施しました。第1回は6月7日（土）に防災研修会を開催し、94名が参加しました。「天候変動と地震への対応～身近な例から最新の地域防災を考える～」をテーマに、NPO 法人茨城県防災士会・加瀬孝雄理事長の講演を通じ、東日本大震災の教訓から自助と共助の重要性を再確認しました。

第2回は12月13日（土）に実践的訓練として92名が参加し、通報、ロープ活用、初期消火、負傷者避難の各訓練を行いました。途中、消防署員が緊急出動で離れる場面もありましたが、消防団員と大内総務委員長が指導を引き継ぎ、訓練は滞りなく終了しました。今後も地元消防団との連携を深め、地域の共助体制強化に努めていきます。

防災・防犯委員長 照沼 毅



グラウンドゴルフ交流会

令和7年7月5日（土）実施 参加人数 30名

当日は薄曇りながらも気温は30℃を超える夏日となりましたが、グラウンドゴルフ会の皆様のご協力により、参加者の皆さんは終始笑顔でプレーを楽しむことができました。

ご参加いただいた皆さまに心より御礼申し上げます。

青少年・福祉委員長 佐藤 百合子

春と秋の区内清掃

舟石川一区の区内清掃として、東海村のクリーン作戦と同日の6月14日（土）と11月15日（土）に主要道路の清掃を行いました。ご協力ありがとうございました。また、資源物回収の立会い当番にもご協力頂き感謝いたします。

環境委員長 沓掛 忠三



令和8年 東海村消防出初式

令和8年1月11日（日）実施 参加人数 15名

東海文化センターにおいて、一年間の無事故・無災害と地域住民の安全・安心を祈願するとともに、消防・防災関係団体の日頃の献身的な活動をねぎらい、さらなる活動力の向上を図ることを目的として開催されました。



精神保健福祉士による脳の活性化講座

令和8年2月1日（日）実施 参加人数 23名

認知症予防の一環として、精神保健福祉士を講師にお迎えし、「脳活性化エクササイズ～脳もからだも笑顔に！！～」をテーマとした出前講座を開催しました。当日は、参加者の皆さまが楽しみながら脳と身体を動かし、笑顔あふれるひとときとなりました。

青少年・福祉委員長 佐藤 百合子



春のつどい（三世代交流会）

令和8年3月7日（土）実施 参加人数37名（子供11名、大人26名）

「春のつどい」として、未就学児から小中学生、保護者、祖父母の三世代で交流行事を行いました。射的や東海村のふるさとかるたで楽しんでいただき、お菓子の景品を手に笑顔が広がるひとときとなりました。ご参加いただいた皆さま、準備にご尽力いただいた青少年・福祉委員会の皆さまに心より感謝申し上げます。

青少年・福祉委員長 佐藤 百合子



資源物回収のお願い!!

資源物の収集により、自治会には報償金が交付されます。自治会では、この報償金を各班への「資源物回収報奨金」や、立会者への「立会金」として支給するとともに、各種事業の運営にも活用しております。資源物回収の継続には、皆様のご協力が欠かせません。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

自治会からのお願い

会員の皆様

1年間にわたり、自治会運営へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

おかげさまで、残すところ総会のみとなりました。

新年度に向けましても、地域の発展とつながりの強化を目指し、さまざまな事業に取り組んでまいります。

少子高齢化の進行や物価高騰など、社会の変化により人間関係が希薄になりがちな状況ではありますが、自治会としては地域のつながりを大切にし、交流や助け合いを通じて地域を盛り上げていきたいと考えております。

会員の皆様におかれましては、自治会の各種行事やお祭りに積極的にご参加いただき、地域のつながりを実感していただければ幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

舟石川一区自治会長 高橋 範夫

令和7年度 舟一自治会の主な活動

令和7/ 5月 運営委員会（4委員会に分けて実施）

防災・防犯研修会

6月 グランドゴルフ交流会

春の区内清掃

8月 舟一だより かわら版発行

10月 舟一ずんずんズンバ de 踊ろう秋まつり

11月 秋の区内清掃

12月 防災訓練

令和8/ 1月 地域交流研修旅行（東京方面）

2月 精神保健福祉士による脳の活性化講座
春のつどい（三世代交流会）

3月 舟一だより 24号発行

令和8年度定期総会

編集 後記

「舟一だより第24号」はいかがでしたでしょうか。本号も、事業の雰囲気をもっと感じていただけるよう、写真を多く掲載いたしました。今後も、自治会活動をより身近に感じていただけるよう、分かりやすく温かみのある情報発信に努めてまいります。来年度も、皆様の自治会活動へのご参加を心よりお待ちしております。

総務委員長 大内 真